胃内視鏡治療（ESD）を受けられる患者様へ

患者氏名：　　様　　主治医　　受け持ち看護師

月日	／　（　）	／　（　）	／　（　）	／　（　）	／（　）	／（　）	／　（　）	／　（　）
日時	入院日	治療当日	治療1日目	治療2日目	治療3日目	治療4日目	治療5日目	治療6日目 （退院予定日）
達成目標	治療について理解できる	出血などの合併症がなく経過する		・出血などの合併症がなく経過する ・食事摂取ができる				
処置治療	緑内障・前立腺疾患・心疾患・糖尿病がある方は看護師に知らせて下さい。	11時頃より点滴を行います。 ３本あります。	朝から夜まで点滴を行います。 ３本あります。	午前中に点滴が１本あります。				
内服	内服薬を持参されている方は看護師にお知らせ下さい。	胃薬（タケキャブ）の内服が開始になります（朝食後）。お薬は看護師がお持ちします。	粘膜保護剤(スクラルファート内用液)の内服が開始になります（毎食前）。				退院後のお薬をお渡しします。	
検査		治療後心電図モニターを装着します。	採血があります。 必要に応じて胃カメラがあります。	必要に応じて採血があります。				
活動	制限はありませんが、病棟を離れる時はお知らせください。	治療後はベッド上安静です。トイレのみ歩行できます。治療後、トイレへ行く際はナースコールを押して下さい。	トイレ歩行以外はベット上安静です. 検査室へは車椅子でお連れします。	病棟のみ歩行できます。	制限はありません。			
清潔	シャワー浴できます。	シャワー浴できません。	シャワー浴できません。体拭きのお手伝いをします。	特に異常なければシャワー浴できます。				
食事	夕食まで常食 21時以降は絶食です。 水・お茶・スポーツ飲料水のみ飲んで頂いても構いません。	絶食です治療前は水・お茶・スポーツ飲料水は少量なら飲んで頂いて構いません。	絶食です（飴も摂取しないでください）。 水分は喉が乾かない程度に摂って下さい。 （水・お茶・スポーツ飲料水のみ）	朝：絶食昼：流動食夕：流動食 ※特に異常なければ食事開始となります。	朝：三分粥 昼：三分粥 夕：五分粥	朝：五分粥 昼：全粥 夕：全粥	常食 ※治療日から2～3週間程度は刺激の強いもの(アルコール・香辛料の強いもの)は食べないでください。	
患者様への説明	看護師より生活上の注意点について説明があります。 治療当日リハビリパンツを使用しますので１枚購入してください。	連絡があり次第、検査着とリハビリパンツに着替えます。それ以外検査着の下には何も身につけないで下さい。 金属類(ネックレス・時計・指輪など)、湿布・入れ歯も外して下さい。	治療後胃の痛みがある際は知らせて下さい。 胃カメラへ行く際には金属類(ネックレス・時計・指輪・金具がついてる服)、湿布・入れ歯は外して下さい。	※コーヒーは刺激になるので治療後1週間は飲まないで下さい。			次回の外来日について説明があります。 入院費の概算をお知らせします。	退院後2～3週間程度は激しい運動は避けてください。 退院予定日です。お忘れ物のないようご注意ください。

診療計画、入院期間について現時点の予定です。何かわからないことはいつでも尋ねて下さい。

九州がんセンター内視鏡科 2025年9月修正